

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

事業名 地域リハビリテーション支援体制整備推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 在宅医療福祉係 電話番号：058-272-1111(内3281)

E-mail : c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 575 千円 (前年度予算額： 438 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	438	438	0	0	0	0	0	0	0
要求額	575	575	0	0	0	0	0	0	0
決定額	575	575	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

地域における介護予防の取組の機能強化を図るため、市町村の一般介護予防事業において、通いの場等への定期的な医療専門職等の関与を促進する地域リハビリテーション活動支援事業が実施されている。

市町村の地域リハビリテーション活動支援事業の充実・強化に資するため、県における地域リハビリテーション支援体制の整備を図る。

(2) 事業内容

医療、リハビリ関係者等を構成員とする「岐阜県地域リハビリテーション協議会」を開催し、本県における地域リハビリテーションのあり方の検討を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方
国10/10 保険者機能強化推進交付金

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	315	委員謝金
旅費	178	委員費用弁償、関係者打ち合わせ
需用費	8	消耗品費、会議費
役務費	12	通信運搬費
使用料	62	会議室使用料
合計	575	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「第9期岐阜県高齢者安心計画」の第4章「施策の展開」第1節3「自立支援、介護予防・重症化予防の推進」

(2) 国・他県の状況

国は「地域リハビリテーション推進のための指針」を策定し、都道府県における地域リハビリテーション支援体制の整備を推進している。

(3) 後年度の財政負担

保険者機能強化推進交付金

(4) 事業主体及びその妥当性

「地域リハビリテーション推進のための指針」において、都道府県は地域包括ケアシステムの構築かつ市町村の一般介護予防事業を中心とした地域支援事業の充実・強化のため、地域リハビリテーション支援体制の整備の整備を図るものとされている。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

医療、リハビリ関係者等を構成員とする「岐阜県地域リハビリテーション協議会」を開催し、本県における地域リハビリテーションのあり方の検討を行う。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

県のリハビリテーション支援体制のあり方について検討すること自体を目的とするものであり、指標を設定するのにそぐわない。

(これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和 5 年 度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和 6 年 度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	高齢化社会において介護予防を推進することは最重要課題であり、市町村の地域リハビリテーション活動支援事業を支援する体制の整備が必要である。
-----------	--

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり
2：期待どおりの成果あり
1：期待どおりの成果が得られていない
0：ほとんど成果が得られていない

(評価)	
------	--

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)	
------	--

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

--

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	